

ジェンダー史学会

イメージ&ジェンダー研究会共催

公開シンポジウム

共通テーマ：表象の可視／不可視とジェンダー

報告 1：千葉慶

「近代天皇制国家におけるアマテラスの政治的機能」

報告 2：西山千恵子

「公共彫刻による都市空間のジェンダー化とその変容」

コメンテーター 原武史（日本政治思想史）

森理恵（日本服装史／美術史）

2005年10月2日（日）13：30～16：30

津田ホール（千駄ヶ谷駅前）101・102室

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷 1-18-24 TEL: 03-3402-1851

アクセス JR中央線（各駅停車）千駄ヶ谷下車すぐ

地下鉄 都営大江戸線・国立競技場駅下車 A4出口すぐ

参加費

会員と学生・院生

500円

非会員（学生・院生を除く）

1000円

お問い合わせ先

●ジェンダー史学会

〒192-0393 東京都八王子市東中野 742-1 中央大学経済学部 長野ひろ子研究室気付

Eメール：genderhistory1@khh.biglobe.ne.jp

Fax: 0426-74-3425

ホームページ：http://www7a.biglobe.ne.jp/~genderhistory/

●イメージ&ジェンダー研究会

〒658-8501 神戸市東灘区岡本 8-9-1 甲南大学文学部・北原研究室気付

Eメール：imagegender@yahoo.co.jp

研究会ホームページ：http://www.geocities.co.jp/CollegeLife-Library/9287/index.html